

# 技 が輝く

千葉県銚子市は、関東最東端に位置し、平地では日本一早く初日の出を拝むことができます。また、平成十八年から平成二十一年まで四年連続で水揚げ量が全国一位になり、全国でも有数の漁業の町として知られています。

古くから漁業の町として栄えた銚子市には、伝統が息づく品々が数多



お祝い用に人気の萬祝式大漁旗

江戸時代から続く八代目の宮澤紀年さん



くあります。その中の一つ、千葉県伝統的工芸品に指定されている「萬祝式大漁旗」は、江戸時代から続く漁師の「萬祝着」から発祥したものです。「萬祝」とは、大漁を祝う慶事

のことです。そのお祝いの引出物として、網元（漁師を雇って漁業を営む者）から網子（網元に雇われている漁師）に配られた晴れ着が「萬祝着」です。今では、衣料としては用いられなくなりましたが、「萬祝式大漁旗」はその染色の技術を使って作ら

## 千葉県

# 萬祝式大漁旗

れるようになりました。

銚子では、現在二人の職人が大漁旗を制作しています。

大漁旗作りは、まず木綿の布に下絵と文字を一気に描き上げます。次に、下絵に沿ってのり付けします。のり付け部分は染まらずに白く残り、絵や文字の縁取りとなります。その後、十五色ほどの染料で色付け

をします。染料の濃淡やにじみを生かして多彩な表現をします。最後に海風で二〜三時間乾かして仕上げます。

デザインやレタリングをパソコンで作るのではなく、手書きにする職人のこだわりが独特の味わいを生み出します。

大漁旗は元々、大漁の知らせを港で待つ人にいち早く伝えるために船に揚げたのが始まりです。その後、大漁を祝うことがおめでたいイメー



染色作業を行う小澤己さん

ジにつながり、最近では、結婚や出産、新築、開店などのお祝いの贈り物として人気があります。また、高校野球の応援用などの依頼も増えています。勇壮で威勢のいい旗は、人生の節目となる記念日や祝いの席を演出してくれます。

銚子市の萬祝式大漁旗を、お祝いの贈り物としてみてはいかががでしょうか。

お問い合わせ

千葉県銚子市産業観光部観光商工課  
TEL 〇四七九―二四―八一八一